

別紙1

令和5年度 福岡県障がい者ピアサポート研修 カリキュラム

◆基礎研修（会場：クローバープラザ 5階 501研修室）

【1日目】令和5年12月19日(火)

時間	分	科目	形態	内容
12:35-13:05	30	受付		
13:05-13:15	10	オリエンテーション		
13:15-13:20	5	県からの挨拶および加算概要説明		
13:20-13:30	10	基礎研修オリエンテーション		
13:30-14:00	30	ピアサポートの理解	講義	・障がい領域ごとの歴史や背景 ・障がい領域ごとの視点
14:00-14:15	15			休憩
14:15-15:15	60	演習①	演習	・講義「ピアサポートの理解」の振り返り、気づきの共有
15:15-15:30	15			休憩
15:30-16:40	70	ピアサポートの実際・実例	講義	・障がい領域ごとのピアサポートの実践
16:40-16:55	15			休憩
16:55-17:35	40	演習②	演習	・講義「ピアサポートの実際・実例」の振り返り、気づきの共有
17:35-17:45	10	事務連絡		

【2日目】令和5年12月20日(水)

時間	分	科目	形態	内容
9:20-9:50	30	受付		
9:50-10:00	10	オリエンテーション		
10:00-10:40	40	コミュニケーションの基本	講義	・ピアサポートの視点を取り入れたコミュニケーション技法や経験の共有
10:40-10:55	15			休憩
10:55-11:55	60	演習③	演習	・講義「コミュニケーションの基本」の振り返り、気づきの共有
11:55-12:55	60			昼休憩
12:55-13:35	40	障がい福祉サービスの基礎と実際	講義	・障がい福祉施策の歴史 ・障がい福祉施策の仕組み
13:35-13:55	20	演習④	演習	・講義「障がい福祉サービスの基礎と実際」の振り返り、気づきの共有
13:55-14:10	15			休憩
14:10-14:40	30	ピアサポートの専門性	講義	・ピアサポートの具体的な専門性 ・倫理と守秘義務
14:40-15:30	50	演習⑤	演習	・講義「ピアサポートの専門性」の振り返り、気づきの共有
15:30-15:40	10	事務連絡		

※ 上記に掲載している時間は、予定です。詳細は、受講決定通知書にてお知らせします。

◆**専門研修**（会場：福岡県福岡西総合庁舎 2階 大会議室・中会議室）

【1日目】令和6年2月15日(木)

時間	分	科目	形態	内容
9:20-9:50	30	受付		
9:50-10:00	10	オリエンテーション		
10:00-10:10	10	専門研修オリエンテーション		
10:10-10:40	30	基礎研修の振り返り	講義	・基礎研修の振り返り
10:40-10:55	15	休憩		
10:55-11:35	40	ピアサポーターの基礎と専門性	演習	・障がい特性に応じた専門性
11:35-11:50	15	休憩		
11:50-12:50	60	演習①	演習	・講義「ピアサポーターの基礎と専門性」の振り返り、気づきの共有
12:50-13:50	60	昼休憩		
13:50-14:30	40	ピアサポートの専門性の活用	講義	・障がい特性に応じたピアサポートの専門性を活かすための視点
14:30-15:00	30	演習②	演習	・講義「ピアサポートの専門性の活用」の振り返り、気づきの共有
15:00-15:20	20	休憩 <サブ会場への移動含む ※ピアサポーター(当事者)・支援者で部屋を分かれて講義・演習のため。>		
15:20-16:00	40	【ピアサポーター(当事者)】 関連する保健医療福祉施策の 仕組みと業務の実際	講義	・関連法、関連施策
		【支援者】 ピアサポーターを活用する技 術と仕組み		・現場におけるピアサポートの活用方法
16:00-16:15	15	休憩		
16:15-16:55	40	【ピアサポーター(当事者)】 演習③	演習	・講義「関連する保健医療福祉施策の仕組み と業務の実際」の振り返り、気づきの共有
		【支援者】 演習③		・講義「ピアサポーターを活用する技術と仕組 み」の振り返り、気づきの共有
16:55-17:15	20	休憩 <メイン会場への移動含む ※ピアサポーター(当事者)・支援者で部屋を分かれて講義・演習のため。>		
17:15-17:35	20	演習④	演習	・障がい者、事業所職員別講義及び演習内容 についての共有
17:35-17:45	10	事務連絡		

【2日目】令和6年2月16日(金)

時間	分	科目	形態	内容
9:20-9:50	30	受付		
9:50-10:00	10	オリエンテーション		
10:00-10:30	30	【ピアサポーター(当事者)】 ピアサポーターとしての働き方	講義	・労働法規
		【支援者】 ピアサポーターを活かす雇用		・ピアサポーターを雇用し、協働する上での留 意点
10:30-11:10	40	【ピアサポーター(当事者)】 演習⑤	演習	・講義「ピアサポーターとしての働き方」の振り返り、気づきの共有
		【支援者】 演習⑤		・講義「ピアサポーターを活かす雇用」の振り返り、気づきの共有
11:10-11:25	15	休憩 <メイン会場への移動含む ※ピアサポーター(当事者)・支援者で部屋を分かれて講義・演習のため。>		
11:25-11:55	30	セルフマネジメントとバウンダリー	講義	・ピアサポーターが葛藤しやすい状況 ・病気や障がいを抱えて働く上でのセルフケア
11:55-12:35	40	演習⑥	演習	・講義「セルフマネジメントとバウンダリー」の振り返り、気づきの共有
12:35-13:35	60	昼休憩		
13:35-14:15	40	チームアプローチ	講義	・所属機関(チーム)におけるピアサポーター の役割と協働における留意点
14:15-14:30	15	休憩		
14:30-15:30	60	演習⑦	演習	・講義「チームアプローチ」の振り返り、気づきの共有
15:30-15:40	10	事務連絡		

※ 上記に掲載している時間は、予定です。詳細は、受講決定通知書にてお知らせします。

◆フォローアップ研修（会場：クローバープラザ 5階 501研修室）

【1日目】令和6年3月21日(木)

時間	分	科目	形態	内容
9:20-9:50	30	受付		
9:50-10:00	10	オリエンテーション		
10:00-10:10	10	フォローアップ研修オリエンテーション		
10:10-10:40	30	専門研修の振り返り	講義	・専門研修の振り返り
10:40-10:55	15			休憩
10:55-11:55	60	障がい特性	講義	・障がい領域ごとの障がい特性
11:55-12:55	60			昼休憩
12:55-13:25	30	働くことの意義	講義	・ピアサポーターとして職場にもたらす効果
13:25-13:40	15			休憩
13:40-14:40	60	演習①	演習	・講義「働くことの意義」の振り返り、気づきの共有
14:40-14:55	15			休憩
14:55-15:35	40	障がい者雇用	講義	・障がい者雇用の留意点
15:35-15:50	15			休憩
15:50-16:50	60	演習②	演習	・講義「障がい者雇用」の振り返り、気づきの共有
16:50-17:00	10	事務連絡		

【2日目】令和6年3月22日(金)

時間	分	科目	形態	内容
9:20-9:50	30	受付		
9:50-10:00	10	オリエンテーション		
10:00-11:00	60	ピアサポーターとしての継続的な就労	講義	・ピアサポーターとしての能力を発揮し、働き続けるために必要なポイント
11:00-11:15	15			休憩
11:15-12:15	60	ピアサポーターとしての効果的なコミュニケーション技法	講義	・職場内や関係機関との連携の中で発信力を高めることによる専門性の発揮方法
12:15-13:15	60			昼休憩
13:15-14:25	70	演習③	演習	・講義「ピアサポーターとしての効果的なコミュニケーション技法」の振り返り、気づきの共有、事例検討当
14:25-14:40	15			休憩
14:40-15:10	30	ピアサポーターとして現場で効果的に力を発揮するための準備	講義	・ピアサポーターとして雇用される上での準備、留意点
15:10-15:25	15			休憩
15:25-16:05	40	演習④	演習	・講義「ピアサポーターとして現場で効果的に力を発揮するための準備」の振り返り、気づきの共有
16:05-16:15	10	事務連絡		

※ 上記に掲載している時間は、予定です。詳細は、受講決定通知書にてお知らせします。